

はじめに

マジックコネクト 従来モデルで利用している「WOLコントローラー MC3000」をマジックコネクト・ネオへ移行するための手順をご案内します。

※マジックコネクト 従来モデルから「マジックコネクト・ネオ」へ契約変更手続きが完了している必要があります。手続きの詳細についてはご購入元へ確認をお願いします。

対象となるMC3000

マジックコネクト・ネオで利用可能なMC3000は、下記写真の横置きタイプです。



右の写真のMC3000はマジックコネクト・ネオでは利用できません。新しいMC3000の導入が必要なため、ご購入元へ相談をお願いします。



🔧 移行の流れ

1 USBメモリ内ファイルの更新 P. 2



2 MC3000本体の更新 P. 6



2 ネオと従来モデルを並行運用 P.13



3 従来モデルの無効化 P.14

用意するもの

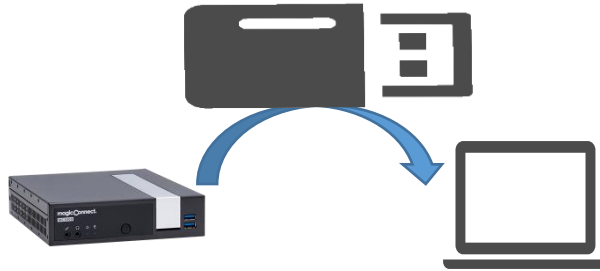
- 移行対象の**MC3000一式**
- USBメモリの更新作業に使用する**作業用PC**
(USBメモリの読み書きが可能なWindows PC)



困ったときは

エラーなどでセットアップがうまくいかない場合は、お客様サポートページ (<https://www.magicconnect.net/support/>) の「困ったときは」をご覧ください。

USBメモリ内ファイルの更新



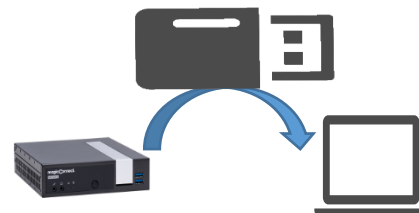
この章では下記の内容を実施します

- MC3000に挿して運用しているUSBメモリを外して作業用PCに挿します。
- マジックコネクト・ネオ用ファイルをダウンロードし、USBメモリ内のファイルを上書き更新します。

- Step1** MC3000本体前面の電源ボタンを押し、MC3000をシャットダウンします。



- Step2** MC3000からUSBメモリを取り外し作業用PCに挿します。



ここからは作業用PC上で実施する作業です。

- Step3** USBメモリ内の全てのファイルをバックアップとして作業用PC内にコピーします。

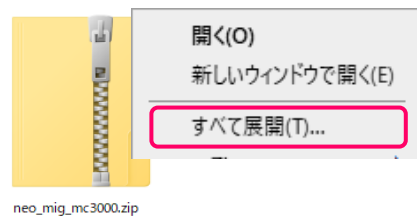
作業誤りなどでファイルが消失する可能性に備えたバックアップのため、移行手順が全て問題無く終了した場合には削除して構いません。

- Step4** マジックコネクトWebサイトの以下URLにアクセスし、更新ファイル一式 (mig_neo_mc3000.zip) をダウンロードします。

【更新ファイル一式のダウンロード】

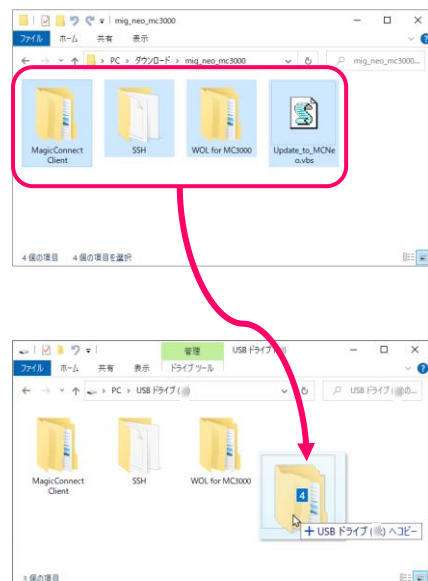
https://www.magicconnect.net/download/pkg/update/mig_neo_mc3000.zip

- Step5** ダウンロードした「mig_neo_mc3000.zip」を右クリックし、表示されたメニューから「すべて展開...」を選択します。



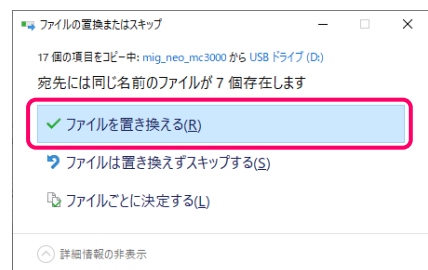
Step6

展開されたファイル一式内にある「mig_neo_m3000」フォルダー内の全てのファイル/フォルダーを選択し、USBメモリ内へ書きコピーします。



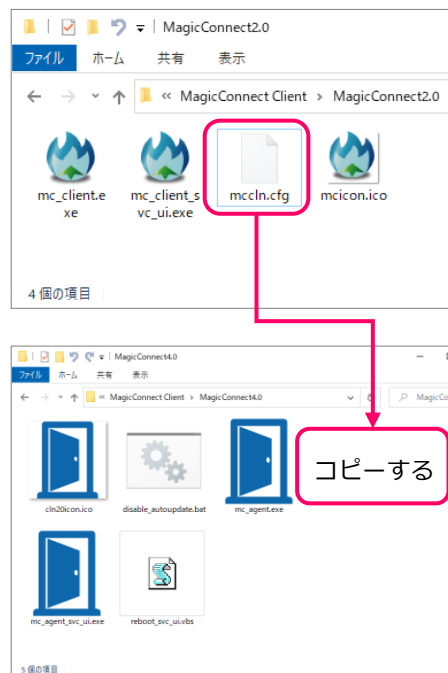
Step7

右記の確認ダイアログが表示された場合は「ファイルを置き換える」を選択します。



Step8 USBメモリの「MagicConnect Client」 > 「MagicConnect2.0」内にある「mccln.cfg」を、USBメモリの「MagicConnect Client」 > 「MagicConnect4.0」内へ **コピー** します。

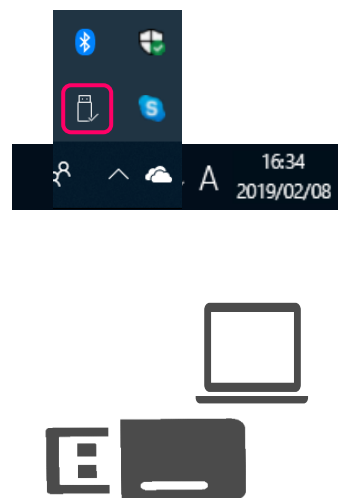
注意 コピー元のファイルはマジックコネクト 従来モデルで引き続き利用します。ファイル移動ではなく「コピー」をしてください。



Step9 USBメモリの「MagicConnect4.0」にある「disable_autoupdate.bat」をダブルクリックします。



Step10 タスクバーの取り外しアイコンを押して、USBドライブの取り外しを選択します。その後、USBメモリを取り外します。



以上で、USBメモリ内ファイルの更新は終了です。

MC3000本体の更新



この章では下記の内容を実施します

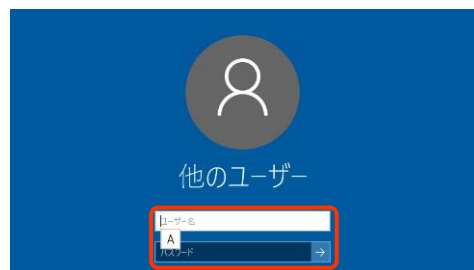
- 前の章で更新したUSBメモリをMC3000本体に挿します。
- USBメモリ内のファイルを実行し、MC3000本体の内容をマジックコネクト・ネオ対応へ更新します。
- マジックコネクト・ネオのクライアントプログラムにパスワードを入力します。
- MC3000がマジックコネクト・ネオとマジックコネクト 従来モデルの同時並行で動作します。

Step1 更新したUSBメモリをMC3000に挿します。



Step2 MC3000にキーボード、マウス、ディスプレイを接続した後、電源ボタンを押して起動させます。

Step3 MC3000のOSサインイン画面に「MC3000管理者」のユーザ名とパスワードを入力し、サインインします。



ユーザ名と初期パスワードは「MC3000 納品明細書」→
「■MC3000データ」の「MC3000管理者」に記載されています。
(パスワードを変更している場合は変更後のパスワードを入力
します。)

WakeOnLANコントローラ MC3000 納品明細書

■MC3000データ			
利用者区分	登録数	ユーザ名 / パスワード	
MC3000管理者	1	[redacted] / [redacted]	
踏み台利用者	1	[redacted] / [redacted]	
再起動管理者	1	[redacted] / 非公開	

※MC3000本体のネットワーク設定は、お客様ご指定の内容に設定済みです。

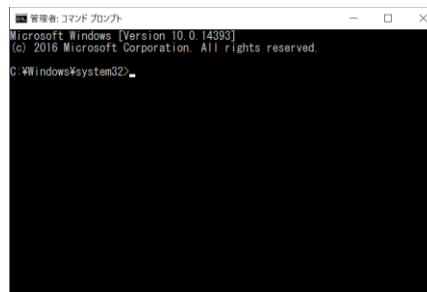
Step4 デスクトップの「OS設定」→「確認ツール」→「コマンドプロンプト」をダブルクリックします。



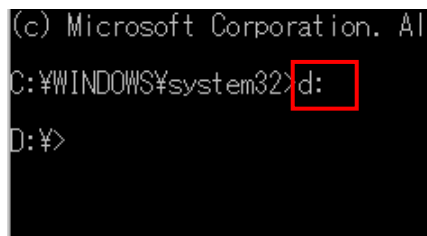
Step5 「はい」を選択します。



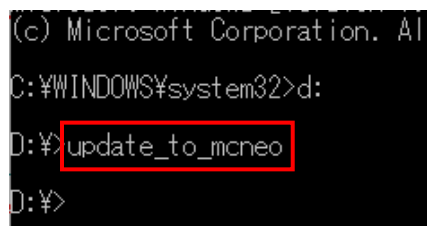
「コマンドプロンプト」が表示されます。



Step6 「d:」を入力しEnterキーを押します。



Step7 「update_to_mcneo」を入力しEnterを押します。



Step8

メッセージ

「現在 MC3000 のディスクは書き込み保護状態です。
MC3000 を更新するには書き込み保護を解除する必要があります。
書き込み保護を解除しますか?」
が表示されたら「はい」を選択します。



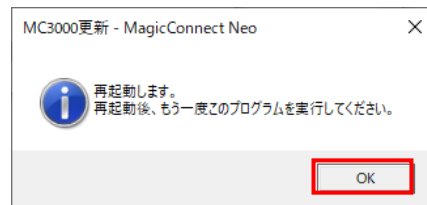
ワンポイント

メッセージ「MagicConnect Neoをインストールしますか?」が表示された場合は [p.11の「Step15」](#)へ進んでください。



Step9

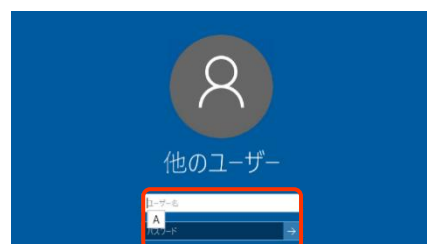
「OK」を押します。



MC3000が再起動します。
MC3000の再起動が完了するとOSサインイン画面が表示されます。

Step10

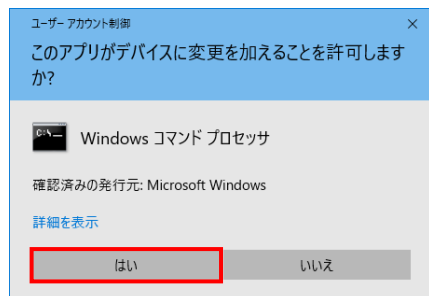
MC3000のOSサインイン画面に「MC3000管理者」のユーザ名とパスワードを入力し、サインインします。



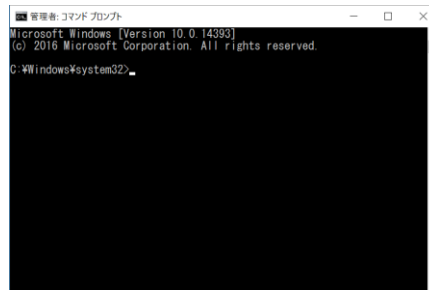
Step 11 デスクトップの「OS設定」→「確認ツール」→「コマンドプロンプト」をダブルクリックします。



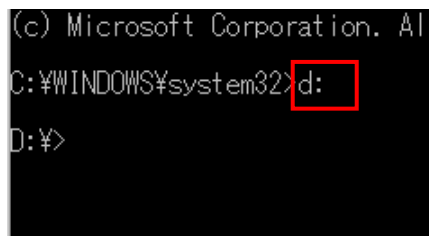
Step 12 「はい」を選択します。



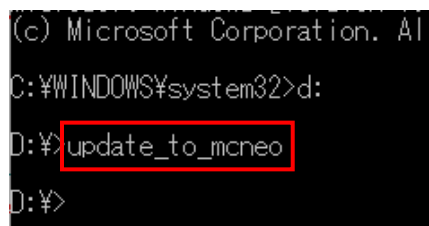
「コマンドプロンプト」が表示されます。



Step 13 「d:」を入力しEnterキーを押します。



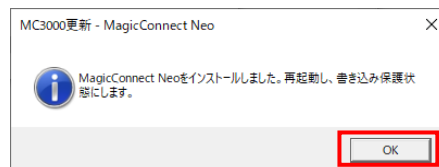
Step 14 「update_to_mcneo」を入力しEnterを押します。



Step15 メッセージ「 MagicConnect Neoをインストールしますか?」が表示されたら「はい」を選択します。

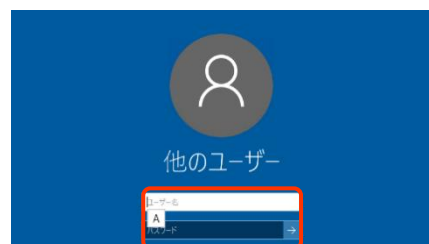


Step16 「OK」を押します。




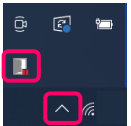
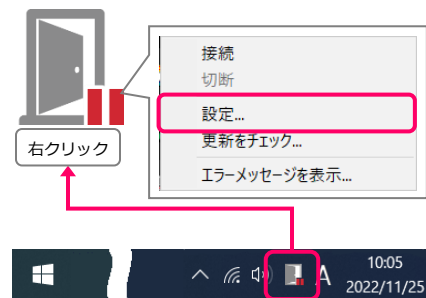
MC3000が再起動します。
MC3000の再起動が完了するとOSサインイン画面が表示されます。

Step17 MC3000のOSサインイン画面に「MC3000管理者」のユーザ名とパスワードを入力し、サインインします。



Step 18 デスクトップの画面右下、通知領域に表示されているグレーのドアのアイコンを右クリックし、メニューから「設定...」を選択します。

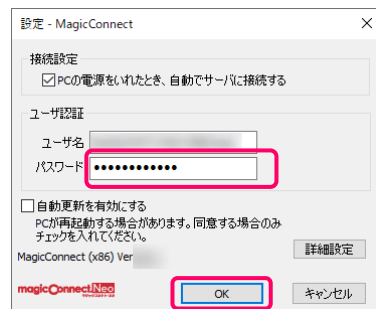
注意 アイコンが表示されない場合は、通知領域の  を押し、隠れているドアのアイコンを表示させます。

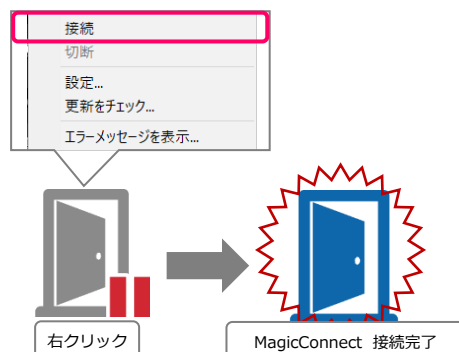
Step 19 設定画面の「ユーザ認証」欄に、マジックコネクト 従来モデルに設定されていた「ユーザ名」が引き継がれています。マジックコネクト 従来モデルに設定されていた「パスワード」を入力します。

「OK」を選択します。

注意 「自動更新を有効にする」は必ずOFFのままにしてください。MC3000はプログラムの自動アップデートに対応していないため、意図しない誤動作の原因になる可能性があります。



Step 20 デスクトップ画面右下、通知領域に表示されているグレーのドアのアイコンを右クリックし、メニューから「接続」を選択します。アイコンがグレーからブルーに変わり、マウスカーソルをアイコンに重ねると「MagicConnect 接続完了」と表示されます。



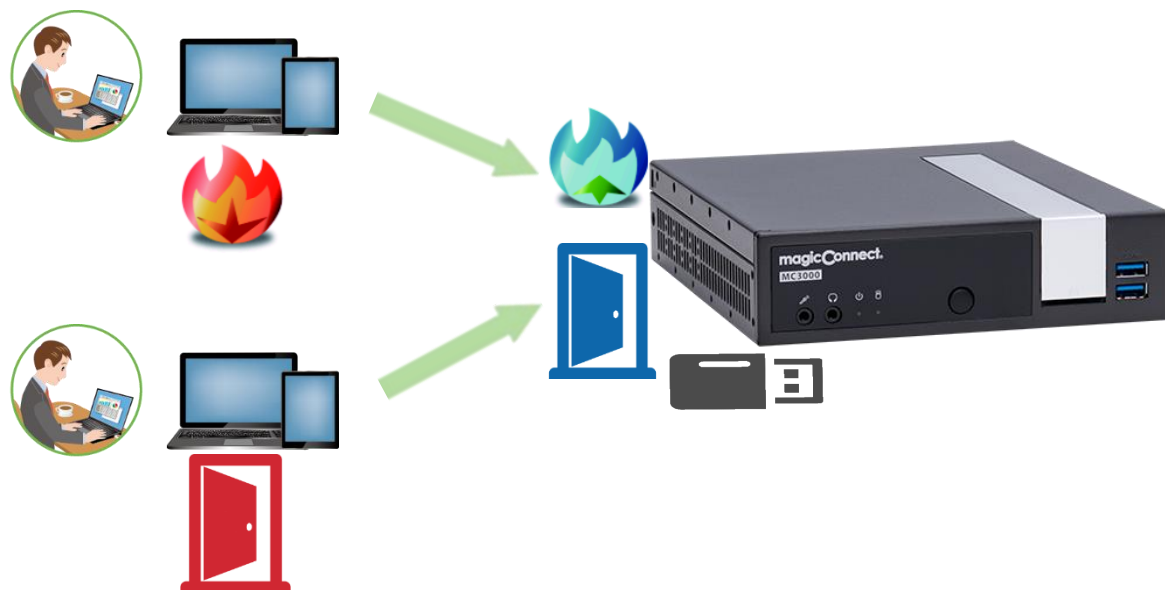
移行作業前から存在する従来モデルの炎のアイコンも引き続き通知領域に表示されています。



以上で、MC3000本体の更新は終了です。

ネオと従来モデルの並行運用

利用者にマジックコネクト・ネオへの移行を案内してください。
利用者はマジックコネクト 従来モデル、マジックコネクト・ネオ どちらであっても
MC3000による遠隔起動を利用できます。



従来モデルの無効化

MC3000の利用者がマジックコネクト・ネオへ移行し、問題無く利用できることを確認後、MC3000のマジックコネクト 従来モデル機能を無効化します。



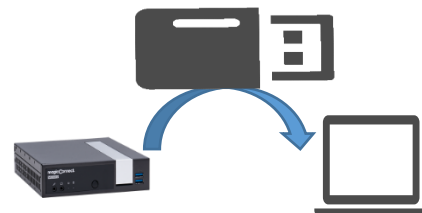
この章では下記の内容を実施します

- MC3000に挿して運用しているUSBメモリを外して作業用PCに挿します。
- USBメモリ内のフォルダー名を変更し、マジックコネクト 従来モデルが起動しないようにします。
- USBメモリをMC3000本体に戻し、マジックコネクト・ネオのみで運用を再開します。

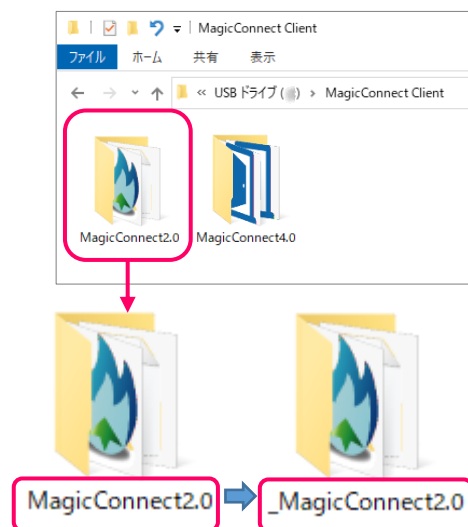
Step1 MC3000本体前面の電源ボタンを押し、MC3000をシャットダウンします。



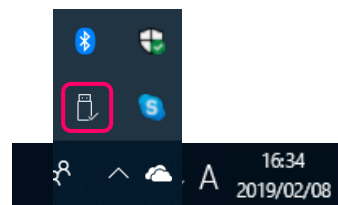
Step2 MC3000からUSBメモリを取り外し作業用PCに挿します。



Step3 USBメモリ内の「MagicConnect Client」フォルダーにある「MagicConnect2.0」フォルダーの名前を「_MagicConnect2.0」に変更します。（先頭にアンダーバー「_」を付けます。）



Step4 タスクバーの取り外しアイコンを押して、USBドライブの取り外しを選択します。その後、USBメモリを取り外します。

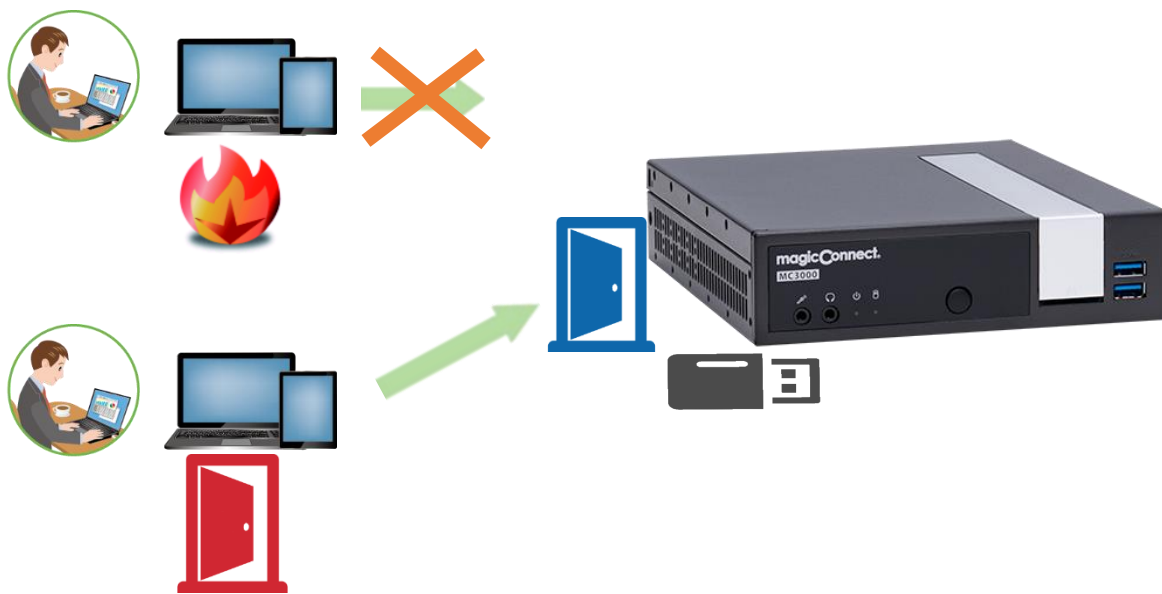


Step5 USBメモリをMC3000に挿します。



Step6 MC3000の電源ボタンを押して起動させます。

以上で、MC3000のマジックコネクト 従来モデル機能が無効化され、マジックコネクト・ネオ機能のみ有効な状態で動作します。



END